

清風岩峯会

発行責任者：清風岩峯会 増田 勇



祝!!

世界陸上入賞6位

大崎悟史さん・木村友泰さん

(清風学園陸上競技部コーチ)

インタビュー

全国高校駅伝競技 連続30回出場決定



大阪日日新聞掲載

大阪高校駅伝競走大会 より



〈掲載記事〉

- 平岡英信名誉会長ごあいさつ
- 大崎悟史さん・木村友泰さんインタビュー
- 今出東二氏講演会「お天気よもやま話」
- 増田勇会長あいさつ
- 第5回総会を振り返って
- 平岡宏一名誉副会長ごあいさつ
- 体育祭・文化祭の様子
- 一寸懐かしい話・平岡龍人先生
- 由井収先生・知事表彰受賞
- 第5回総会より・会則変更・新役員紹介
- 「ギユメ寺を魅らせた男」を読んで
- こんなところにOBが・中島岳志氏
- 大阪府学生科学賞受賞 最優秀作品賞受賞
- 日本ストックホルム青少年水大賞受賞
—生物部顧問・加納義彦先生を訪ねて—
- クラブ活動報告／事務局より／編集後記



戦後教育がもたらしたもの

学校法人 清風学園 理事長
清風岩峯会 名誉会長

平岡 英信

日頃より清風岩峯会会員の皆様方にはご理解とご支援を賜り、心より御礼を申し上げます。

さて先の総会にて新役員体制が発足し、益々の発展を期待しているところですが、この機会に挨拶に代えて教育の現場に長年携わってきた者の率直な思いとして「教育雑感」を記してみることにしました。

近年、全く今までの私たちの常識では想像すら出来なかったような社会現象が発生している。政界や実業界そして、青少年にいたるまで、社会的犯罪が頻発し、まさに眼を覆いたくなるような状況である。このような事態の原因は、いったいどこにあるのだろうか。教育の現場にいる私の観点から、一考察を試みてみよう。

学校で何が起きているか

科学技術の発達により、世の中は加速度的な速さで変わ

りつつある。今までにない新しい社会が生まれつつあり、そのために今までと違った価値観が形成されようとしている。それが故の混乱は避けられないだろう。これは、世界的な現象であるから、多くの国で同じようなことが現れているはずである。ここでは日本の場合に限って、私なりの見解を述べてみたい。

今、教育現場では、中学校はもとより小学校でも、学級崩壊がどんどん進んでいる。ある小学校では、授業中生徒が静かに勉強することなく教室中を走り回る、先生が制止するのを無視して教室外に出て行く等の現象が起きている。さらに聞くところによると、幼稚園でも学級崩壊が起これり始めているという。

実際に、今、小学校でどんなことが起こっているか。実例をあげて説明してみよう。昔から行われていることだが、小学校や中学校における授業参観の話。最近では参観

の日が一番やかましいといふ。親同士の私語、携帯電話の応答など、授業を聞こうとする態度ではない。たまりかねて、先生が親に「静かにして下さい」と注意することが度々ある。また赤ん坊を連れてきた親が、授業中の子供に赤ん坊を預け授業参観をしてきた。先生も注意をしなかつたという。

ある保育所では、「うちの子供は朝と晩とは簡単な食事しかしないので昼間の食事を内容のあるものにしてくれ」と要求した。

またある高等学校では、カンニング行為が発覚し、全教科0点にして停学にしたところ、答案を見せた生徒の親が学校にクレームをつけにきた。「うちの子は見せたほうであるから損をした、だから停学とは何事か」と。カンニングへの協力・加担は悪いことだと説明してもなかなか理解してもらえず、最後には監督の先生が悪いと責任を転化

してしまった。親のほうに倫理観がない。



コンビニで万引をして見つかり、その店に親が呼び出され、代金を支払った。生徒に對して学校でも注意をしたところ、その親が「金を返したから問題ないではないか。うちの子供を泥棒扱いにするとは何事か」とねじ込んで来る。「十分に小遣いを渡しているのに、物を盗らないとやっていけない子ではありません」と聞き直った。停学を命ずると「その間に学力低下するから困る」と文句を言ってくる。学力より大切なものがあることが分かっていない。

昔は、親と教師との価値観が一致して、子供に注意するときに子供が親の言うことを聞かないと、先生から言ってもらおうという事をしてきた。その逆の場合もあった。しかし、今では子供と親の価値観が同じで、まず親を説得しないと通じなくなってきた。親教育が青少年教育の重要なポイントである。

なぜ、こんなことに

なぜこんなことになったのだろうか。

戦後、敗戦により過去の価値観をすべて悪とみなし、学校教育の場でも日本の文化・

伝統・歴史を否定する教育が行われるようになった。国家主義一辺倒であった日本は、それまでの裏返しとして、自分を愛すること、地域を愛すること、そして国家が抜け落ちて、世界を愛することが強調されるようになった。上下関係重視の縦型社会が、平等主義中心の社会になった。

戦後、世界が東西両陣営に分かれていくなかで、朝鮮半島の場合は、南北に分断され、北は共産主義国家・南は自由主義国家が成立した。日本の場合、地理的には分断されなかったが、思想的に二つの陣営に分断されてしまった。それは、あらゆる分野で起こった。特にマルクス・レーニン主義の思想的影響は教育界をはじめあらゆる分野で幅をきかせることとなった。特に日教組は当時、丹頂鶴と言われるくらいで、その組織のトップは左翼勢力が支配していた。それはソ連の崩壊まで続いた。これらのグループの理想は、現代の資本主義社会は悪であるから、革命を起して理想の共産主義社会を実現することにある。革命を起すことが正義であり、一番の大事である。そのためには、既存のすべての価値観を破壊することが重

要である。

要である。学校教育に関わる人々も、そのような考え方に支配されるようになった。道徳教育を行うことは、軍国主義につながるということで、行われなくなった。勤務評定をめぐっては、学校が授業もできないような闘争の場となり、教育委員会と日教組の対立は凄まじいものがあった。

大阪で実際にあった話だが、校長室は必要ないとし、校長の机は廊下に出され、校長室は教員の慰労室になった。ストライキ、授業放棄が度々行われ、校長は皆の前で吊るし上げられ、まさに教育の場とは言えない状態が続いた。

子供の人生は二の次

この現場で育った子供が現代の親である。彼らが生徒であったときに、学校で行われたこと、そこで見たことは、あらゆる権威が無視され、力のあるものがリーダーとなり、そして、善悪の基準など捉えようもない世界であった。だからこの世代はあらゆる秩序が潰され、力のあるものが世界を支配するという構造を、まさに体得している世代である。伝統が生み出す権威や歴史の中で形成される秩序が否定されるところには、

精神文化は育たない。精神的な価値に対する評価が社会から失われ、学校では成績、社会ではお金が、人間の評価の基準となる。

戦争の否定は、命より大切なものはないという風潮を生み出した。今の親世代は、人生に、命より大切なものがあるという思想を教えられることなしに育った世代である。かつて、1980年代に、アルゼンチンの軍隊がイギリスのフォークランド諸島を占領したときに、イギリスのサッチャー首相は「人間には命より大切なものがある」と言っている。この総力をあげてその小さな島の奪回をめざして戦争をした。多くのイギリス国民もこれを支持した。

もちろん、私は、戦争を賛美し、推奨しているのではない。命より大切なもの、名誉とか信義とか正義とかいった精神的価値を守るために命を捨てる行為は、欧米ではまだ忘れられていないことを、私たちは知らねばならない。彼ら欧米の人々の生き方は、間違っているのだろうか。欧米を持ち出すまでもなく、かつて、この日本国にも、命より大切なものを大切にしている先人が多数いた。聖徳太子、中大兄皇子、吉田松陰、伊藤博文

等々、挙げれば切りがない。翻って、あまりにも各界での不祥事が多いのは、現代日本の各界のトップがしばしば正義や名誉に対しての理解が不足していて、金儲けに走り、自己中心的な行動をとるのもやむを得ない、と考えているのではないかと思ってしまう。

現代の親は、自己実現のため自分の人生を大切にしたい。子供の人生は二の次にしている人が多い。子供のために「自分が犠牲になる」ことは困る。まず自分の人生を豊かにすることが第一である。このような親が増えてきている。私の友人で、家庭裁判所の調停員をやっている人がいるのだが、離婚問題の時に子供が泣いて、「離婚しないで欲しい」と訴えるのだが、親の方は自分の思いを通し、離婚を強行してしまい、手のかかる幼い子供は引き取るのを嫌がり責任をなすりあうのが多いという。昔は子供のために親が犠牲になったものだ。そのような風潮がすっかりなくなってしまう。

また親が子供に要求するのは、「自分の願望」である。つまり、子供の気持ちや理解しようとしめない。例えば、この頃大学生が様々な問

題を起こすのを見てみると、親の思いが先行し、子供の思いを理解せず、親の願望のみを押しつけているように思う。また、物事をじっくりと考えることなく感情的に対処する親が増えてきている。

米国で厳罰主義が復活

子供たちについて言えば昔の子供は多くの兄弟の中で育てられ、或いは、社会全体の中で遊び・学び・喧嘩などして、人間関係があらゆる中で鍛えられ、我慢したり反発したり精神的にも強くなっていた。それが多かっただけ。

それに対して現代の子供は、少子化のために、小さい時から親の庇護の下、過保護に育っているため、してもら

うことがあたりまえになり、自分で困難な問題を解決する力がなく、精神的にも弱い子供が増えている。丁度、温室で育った植物のようである。突然温室外で、自然の中に放り出されると、すぐに枯れてしまうように、はかなくもろい。それ故、外から少し強い圧力がかかると耐えきれず、感情を抑えきれず、キレてしまう。その上コンピュータの発達により、ゲーム脳が発達し前頭葉が発達しない。そのため、自己コントロールが

できず、感情的に爆発してキレてしまう。

この傾向は成績優秀な子供の中にも増えつつあるが、これからもまだまだその傾向は続くように思う。そして、これらの学生に対しての対処の仕方は、今までと同じではない。長所を見つけて、更にそれを伸ばしていくしかない。今までは欠点を指摘して通用しない。

多くの子供も含めて、今までにない犯罪が増加してきた原因は、このようなことではなからうか。アメリカでは学校教育が変わりつつある。厳罰主義が復活した。その結果、問題生徒は少なくなってきたという。

これらのことを考えると、我々は、もう一度最初から直す必要がある。今、日本で起こっているさまざまな現象を、ごまかすことなく虚心に見つめ、その病理を勇氣をもって認め、そして、皆が覚悟をもってこの問題に取り組むしか道はあるまい。本来、日本人は優秀である。早くそのことに目覚めることである。改善の手がかりは、日本の歴史と伝統の中に豊富に見出すことができ。まだ希望はある。

祝!!
世界陸上入賞
インタビュー

“自立心”こそ強さのすべて 北京を目指して夢を現実に

■NTT西日本-関西陸上競技部
大崎悟史さん

木村友泰さん
■清風高校陸上競技部コーチ



2007年、大阪で開催された第11回世界陸上マラソンで6位に入賞した大崎さん（中央）



大崎悟史さん

—世界陸上は好成績でしたが北京への見通しは
大崎—枠は3人しかないので苦しいですが、ここまでこれたので来年3月の選考レースの発着地で勝負します。
—長居公園でよく清風高校の生徒と一緒に練習されていたか
大崎—都道府県駅伝と一緒に

走ったり、よく同じメニューで練習しました。やはり後輩はかわいいです。
—メンタルとフィジカルのバランスは
大崎—故障したときはそれを与えられた試練として乗り越えようという気持ちが大切です。高校時代のそんな経験がいまも生きています。
—仕事と練習の両立は
大崎—時間をやりくりしての練習は、勉強しながらの高校時代が原点です。実際、練習量は足りないのに成績も伸びて、いつのまにか世界の壁が見えてきました。
—その秘訣は
大崎—会社員ですから仕事が最優先です。でも朝の練習は、早起きさえすればできます。そういう時は朝に集中してやりました。

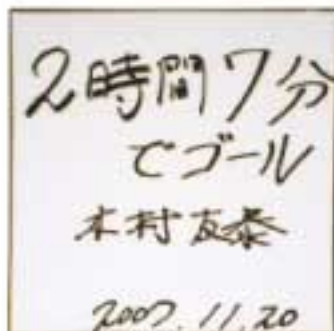
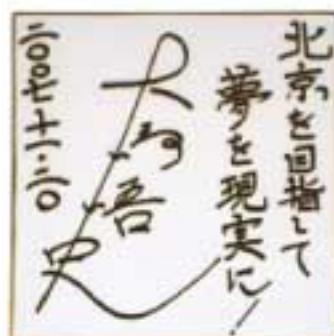


木村友泰コーチ

—それでは木村さんに。就任当初はいかがでした
木村—就任当初はみんな自主性がゼロでしたので、あえてこ

ちらからは何も言わないようにしました。受身では速さは身についても強さは身につきません。
—後輩育成はいつも悩みのタネですがその秘訣は
木村—実際に結果をださせることです。たとえば昼に試合がある朝に練習をさせようとすると「それでは疲れるから」と生徒はいいいます。そこで、まずやらせてみる。するとほぼ全員が自己ベストをだすわけです。
—大崎さんが清風時代の駅伝の練習は
大崎—やはり、みんなが強くなりたいたいというライバル意識があつて、自主性をもって練習していたと思います。

—いまの生徒たちはどうですか、木村さん
木村—いま2年生が大変強いので3年生にも火がついてきています。1年生も2年生のあとにびったりつけて練習しています。
—強い選手をスカウトして目



インタビューの記念に大崎さん、木村コーチの目標を色紙に書いてもらいました

標にさせている高校もあります
木村—うちは考えてないですね。10月の強豪チームとの試合で、うちの生徒が自己ベストで12位でした。その生徒は清風トップでもだめだと気づいたのか、ひとりで朝練習をはじめた成績を上げ、これがチームによる影響を及ぼしています。
—先輩の大崎さんから後輩の木村さんへひとこと
大崎—大学、社会人という先に目をやると、自主性をいまの時代に身につけることが大切です。一緒に強い清風を作りたいと思います。
—それでは木村さんから
木村—大崎さんと社会人でも一緒でしたが、はっきりとした目標をもって練習されていきました。安定度からいえば、大崎さんがいま日本で一番だと思っと思っています。
—清風の駅伝もぜひがんばってください。本日はどうもありがとうございました。

清風岩峯会
講演会「お天気よもやま話」
気象予報士 今出東二さんが講演
第5回清風岩峯会総会より

7月14日第4回総会に引き続いて講演会を開催しました。講師には毎日放送の「ちちんぷいぷい」でお馴染みのマゼットおじさんこと今出東二さんです。今出さんは清風高校の昭和42年卒業生で、平岡龍人先生や井上広順先生に学ばれたそうです。アシスタントには、毎日放送ラジオ「タイガースナイター」で活躍の秋本陽子さんです。

丁度その日は、超最強の台風4号が九州に上陸して近畿に向かっていて最悪の日でした。まるで気象予報士・今出さんに「おれの進路を予報してみろ」と挑戦しにきたみたいですよ。

今出さんは、清風高校時代大変おとなしく人前でしゃべるのが非常に苦手な青年でした。高校時代の思い出は、5分刻の散髪が朝礼で見つかり、直に学校の散髪室で丸刈りにされたことを一番に上げられました。また、岩峯先生の朝礼での訓話や先生に当てられないようにうつつむいて授業を受けていたなど楽しい思い出があり、その時から気象には大いに関心があり、おぼろげながら現在への伏線を

感じました。

その思いのとおり気象大学校を受験したが失敗して、食品のサンプル会社に就職されました。その後、22歳の時気象協会の求人募集の記事を新聞で見つけ、早速憧れの気象協会に入所されました。

気象協会では、空気や水の汚染調査をして各企業にデータを報告する仕事を中心でしたが、転機が到来し、ラジオやテレビの天気予報の部署に配属され、その初仕事が電話の天気予報を入力する仕事で、初めて入力したのをカセットに入れて母親に聞かせたときは、親子で感激されたそうです。その気象協会を56歳で退所され、フリーとなられてテレビ出演など現在の活躍に至っています。

天気予報は、明治16年に東京地方気象台が設立されたのが始まりで、その頃は「お天気よもやま話」が、今やデータ収集も緻密になり、気象衛星も飛んでいて、ピンポイントの予報も出来るようになりました。それでも、明確に判断できないときは、気象庁

の予報官会議で7から8名の予報官でカンカンガクガクの審議が展開されるそうです。

また、週間予報や1カ月予報が発表されますが、週間予報は瞬間予報と言われるように、明日・明後日の予報はかなりの確立で当たりますが、後半は70%位に落ちてしまいますので、天気予報は常に最新情報を手に入れるように心がけましょう。

今年の夏は、大変な猛暑が予想されています。それは、エルニーニョ現象よりも、ラニーニャ現象の影響を強く受けるからです。ラニーニャ現象とは、南米のペルー沖の深海から冷水が湧き上がり水温が低下するこ



とです。こうなると、フィリピン沖の海水温度が上昇し、水蒸気による上昇気流が発生してそれが、小笠原諸島で降りてきて日本列島を太平洋高気圧で包んでしまいます。これにより、猛暑の予報がされたのです。

今出さんは、現在毎日放送の「ちちんぷいぷい」と「ポイス」に出演されており、こんな裏話をしていただきました。

「ちちんぷいぷい」では、今出さんはオンエアの5分前にはスタンバイしていますが、堀チエミさんやハイヒールモッコさんは化粧に時間がかかるのでギリギリに席に着くそうです。また、上映中の失敗も多く、ピンマイクのコード（今はコードレス）が椅子の脚に絡まり転倒してしまったり、松尾芭蕉の句を紹介しようとして、途中で度忘れしカンニングペーパーをとりに行くところを映されたり、そういった失敗もほのほのとしたキャラが人気を生んでおられます。

「ポイス」では、持ち時間3分の天気予報のネタはすべて今出さんが仕込まれるそうで、時間をかけて仕込んで、報道番組ですら速報が入ると、2分や1分30秒に急に短縮されるそうで、その時は、またその持ち時間に合うようにネタの入れ替

えをしなければならず、ナマ放送は非常に大変だと明るくほやいておられました。

最後に清風高校の卒業生「大崎悟史君」の出演する8月25日午前7時スタートの世界陸上男子マラソンの当日の天気予報をしていただきました。その予報により「快晴」とのことでした。その予報のとおり8月25日当日は見事に「快晴」でした。今出気象予報士恐るべし。

講演終了後、質問コーナーがあり、「台風の名前のつけ方が変わっているようだが、現在の状況を教えてください」という質問に対し、「以前は台風は外国の女性の名前（ジェーン台風とか）付け、上陸した台風には最初に上陸した地名（伊勢湾台風とか）を付けていました。5年ほど前から15ヶ国で協定して国毎に名前の付ける順番が決めており、その国でもすでに多くの名前が決まっています。そのとおり付けていくそうで、気象庁にはずらっと名前が貼られています。香港では海峽（マンニールとか）の名前を付け、日本では星座（コンパスとか）の名前を付けるように決まっています。

最後に「清風魂で年金のもら

える65歳まで頑張りますので皆さんのご声援をお願いします」

大拍手

会長あいさつ



清風峯会 会長 増田 勇

清風峯会の会員の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

7月14日シエラトン都ホテル大阪にて開催されました第5回総会におきまして会長を拝命いたしました。総会当日は、台風が日本列島に上陸するという悪天候の中、多数のご参加をいただきました。心より厚く感謝申し上げます。

前会長には、設立準備時より長年にわたり本会に多大なご尽力をいただきました。本会にありがとうございました。なお、今後も顧問としてご指導いただき、ますことをご報告申し上げます。

さて、8月25日大阪市で開催されました世界陸上では清風学園の卒業生である「大崎悟史」君が堂々の6位入賞というすばらしい成績でした。当日は総会

平成19年度の総会が、新しくなったシエラトン都ホテル大阪大和の間で開催されました。午後5時、司会より開会が宣言され、清風学園関係者に対して黙祷が捧げられました。続いて、藤内会長並びに平岡英信名誉会長のご挨拶を頂き、議事進行に移りました。

第5回総会を振り返って

後の講演会で今出東二さんの天気予報のとおり晴天で、同窓会の仲間とともに鶴橋で盛大な応援をいたしました。今度は、連続30回、通算33回出場の高松高枝駅伝競技が12月23日に京都市西京極で開催されますので、ぜひ応援に駆けつけて下さい。最後にありがとうございました。皆様のご意見やご感想など、またご推薦いただける卒業生の活躍ぶり等を事務局までお知らせいただきますようお願いいたします。

よび会計監査説明がなされ、満場一致で承認されました。今年度は、会則第三章第九条の規定により役員改選の年にあたり、規定により役員改選の年にあたり、選挙方法について議場にかけたところ、議長一任となり、第1期卒業生の増田副会長が会長に指名され、無投票選挙で当選することが満場一致で承認されました。

収支予算書(案)

Table with columns for department, item, and budget amounts. Includes categories like '会費' (dues) and '雑費' (miscellaneous expenses).

収支計算書

Table with columns for department, item, and actual amounts. Includes categories like '会費' (dues) and '雑費' (miscellaneous expenses).

目を委嘱。増田議長の進行で、第五号議案として平成19年事業計画(案)および第六号議案として、平成19年会計予算(案)が上程され、説明の後、満場一致で可決されました。

が終了しました。議長よりその他の意見を求めましたが、特になく無事総会を終了し、予定されていた「お天気おじさん」こと今出東二氏の記念講演会が引き続き開催されました。



ロサン・ガンワン先生のこと

学校法人 清風学園 専務理事
清風岩峯会 名誉副会長 平岡 宏一

清風岩峯会会員の皆様方には、平素よりあたたかいご支援を賜わり心から御礼申し上げます。

私のチベット密教の師であるロサン・ガンワン先生が五月から滞在されている。私がロサン・ガンワン先生と初めてお会いしたのは今から二十年前である。インドのチベット亡命寺院ギユメ寺での留学生生活も二年目に入った頃であった。一年間、一般大乗仏教の勉強をさせていただいたので、そろそろ密教の勉強もさせていただきたいという私の申し出に、ギユメ寺から推薦していただいたのが、ロサン・ガンワン先生であった。この年はたまたまダライ・ラマ法



ロサン・ガンワン師

王がゲルク派の各本山に呼びかけられて、高僧が密教の修行のためにギユメ寺に集った年であった。ガンデン寺の僧三千三百人を代表する学僧として当時から呼び声の高かったロサン・ガンワン先生はギユメ寺の僧侶たちの間でも憧れの対象で、私のチベット語の先生であったユンテン師にとっても羨ましがられたことを今もよく覚えてい

る。ガンワン先生の講義は一時間半の予定が三時間以上に及ぶこともたびたびで、予習が切れると、先生はとて不機嫌になられるので、講義の時間以外は殆ど予習に費やしていた。今まで日本に五回招請させていただいたが、来日時も、講義は先生が疲れるまで四時間でも五時間でも続く感じで、私の方が身もたなくて突発性難聴になったことさえあった。

ガンワン先生の変調に気づいたのは今年の正月、ギユメ寺でお会いした際であった。いつものように講義が始まるが、一時間半位で今日は止めにしようとおっしゃる。様子がおかしいので、病院に行くことを強くお願いした。私の帰国後、末期の胃がんと診断された連絡が来た。手術はボンベイでインド有数の名医によって無事成功したとの連絡を受けたが、不安があったので、私は日本の再検査を勧めさせていただいた。術後三ヶ月であったので、弟子達は日本へ行くことを反対したが、ガンワン先生自身の強い意志により来日することが決定した。

海外にも多くいる弟子の中で、私に命を預けていただいたことに身の引き締まる思いだった。日本でPET検査をした結果、胃がんが肝臓に転移していることが分かり、手術は無理で抗がん剤の治療ということになった。

さて、奇跡的に回復したという話を時々聞くが、私はそれぞれの人には、それぞれ最適な治療法があり、ちゃんと遭遇できれば必ず助かるはずだと考えている。要は、残された時間内にその方法に到達できるか否かが鍵なのだ。だからいい病院があると聞けばガンワン先生をお連れしてどこでも行き、自分の感で信じるに値すると思ったことは気功や漢方等よいことは何でもやってみることにしている。

現在のところ、病状は一進一退であるが、最初に余命とされた時期は多くの方々に支えられておかげさまで越えることができた。

ガンワン先生との生活は既に半年を越えたが、驚かされることがある。

それは病状が思わしくない時に少し沈んでらっしゃることはあるが、周りに当たるといふこととは皆無で、情緒が乱れることは一度も無いことだ。

そしてむしろ、少し体調の悪い日には、他の人の病気の代わりを、今の自分のこの病気によって代わることができまますように。と祈願をされていらっしゃるのである。

かつて釈尊は「仏法を学んでも、第一の矢は当たるが、仏法を学んだのなら、第二の矢は当たることが無い」とおっしゃった。その意味するところは、仏教を信する者であっても病氣や老い・災難などの外的苦しみを受けるのは同じであるが、それによって「自分だけが何故このように目に合うのか」と心悩み、情緒を乱すことは無いとい

う意味であると解釈するが、ガンワン先生の病氣に対しての姿勢を見て、そのことを思い出した。

また、ある方のご紹介で岐阜の有名な気功師の元を訪れた時に、先生はこうおっしゃった。

「善いことも悪いことも、皆、多くの因と縁によって発生している。悪いこともその本質は空。因果関係を超越して存在しているわけではない。自分の悪いと思っているその出来事も、たくさん条件、縁によって成り立っている。

だから悪いことが起きているとき、多くの新たなよい縁を頂戴していかなければ、ものは好転していかない。しかしこうやって皆さんのお蔭でよい縁を集めることができれば、悪い事象も必ず好転していくはずだ」と。この話をお聞きした時、先生のお話は病氣だけでなく全てに通じることだと感じた。

ロサン・ガンワン先生は仏教一筋でいらっしやうった。結婚も、社会経験も全く無く、経典の中の世界に没入しているような人生だが、日常の過し方に釈尊の息吹を感じて、目から鱗が落ちるような思いがすることがたびたびある。

一日も長生きして多くの方に仏教を伝えていただきたいと思っている。

学校行事



A Field Day



体育祭



文化祭



A School Festival



一寸懐かしい話

ご存知ですか？1000キロ歩行

—高野山への歩み25年—

学校法人 清風明育社 理事長

平岡 龍人



1984年に弘法大師1150年ご遠忌が催され、平岡岩峯清風校租も導師を勤められた。これを記念して上六の学校から高野山までの1000キロを寝ずに

歩く行事が企画された。

この行事のすこいところは和泉山脈を越え、更に紀ノ川の川ぞいを歩き、それから寝ずに高野山に登るといふ大変過酷な歩行ということである。他の高校でも行っているところがあるがそれは平地を歩くものである。

この行事を提案したところ、先年、亡くなられた樋笠先生が即座にやりましょうと賛成された。こういう提案はどんな組織でも「そんなもん無理や」とつぶされるのが普通であるが、清風学園のすばらしいところは「やってみるか」となるところである。

岩峯学校長、現理事長、当時、英信副校長の許可を得て始めることとなった。

樋笠先生のかげ声で、すぐに下見歩行をすることになった。参加者は体育の先生、生活指導の先生、保健の先生で構成された。樋笠、葛本、中、山口、大野、重藤、坂東、蓋川の強者の完全歩行の先生方と勝谷、保



田、伊藤公、大久保、神谷の歩行補助、自動車運転などのサポート隊の先生方である。最初は、まあ何とかかなると思いつながら始まった予行歩行であったが、寝ずに30時間歩き続けるのだから、腰は痛くなり、足にまめが出来、不平不満がでるが、百戦錬磨の樋笠先生のリードよろしく、もう直ぐ到着する、もう直ぐ到着するとい

う言葉にのせられ、ついに高野山霊園に到着する。ここで蓋川スパーウーマンが驚くべき提案をする。「さあ、歩いて帰りましたよ」と。こんな予備歩行で「1000キロ歩行行事」は始まったのである。

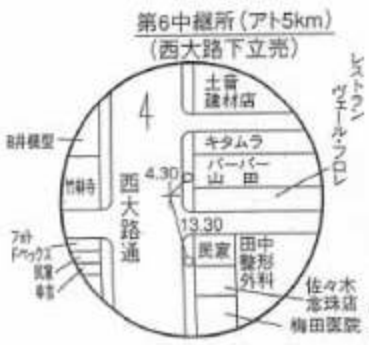
この行事のねらいは、生徒たちに挑戦する心を植えつける、なしとげたときの感動を経験させたいというものであった。そういう観点から、この行事に参加しようと思う生徒は、もうすでに参加する必要がない生徒でもある。むしろ学校生活に休みがちや、学校行事に積極的に参加しない、不平不満の生徒にこそ、その壁をぶち破らせるための行事なのである。しかしそんな生徒は余り参加しませ

(寄稿文)



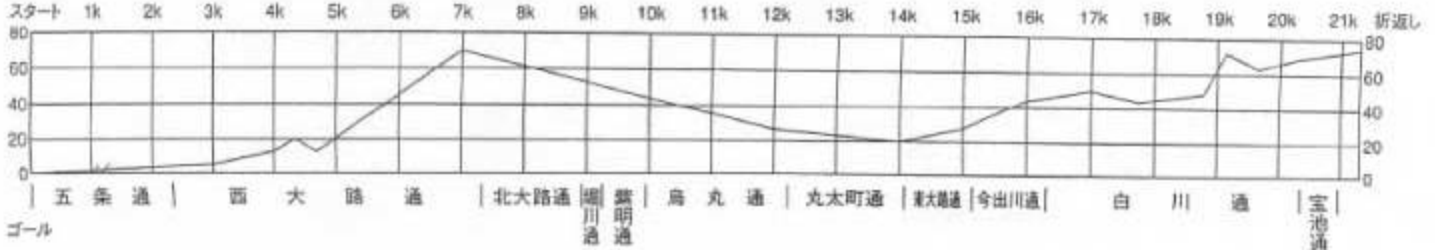
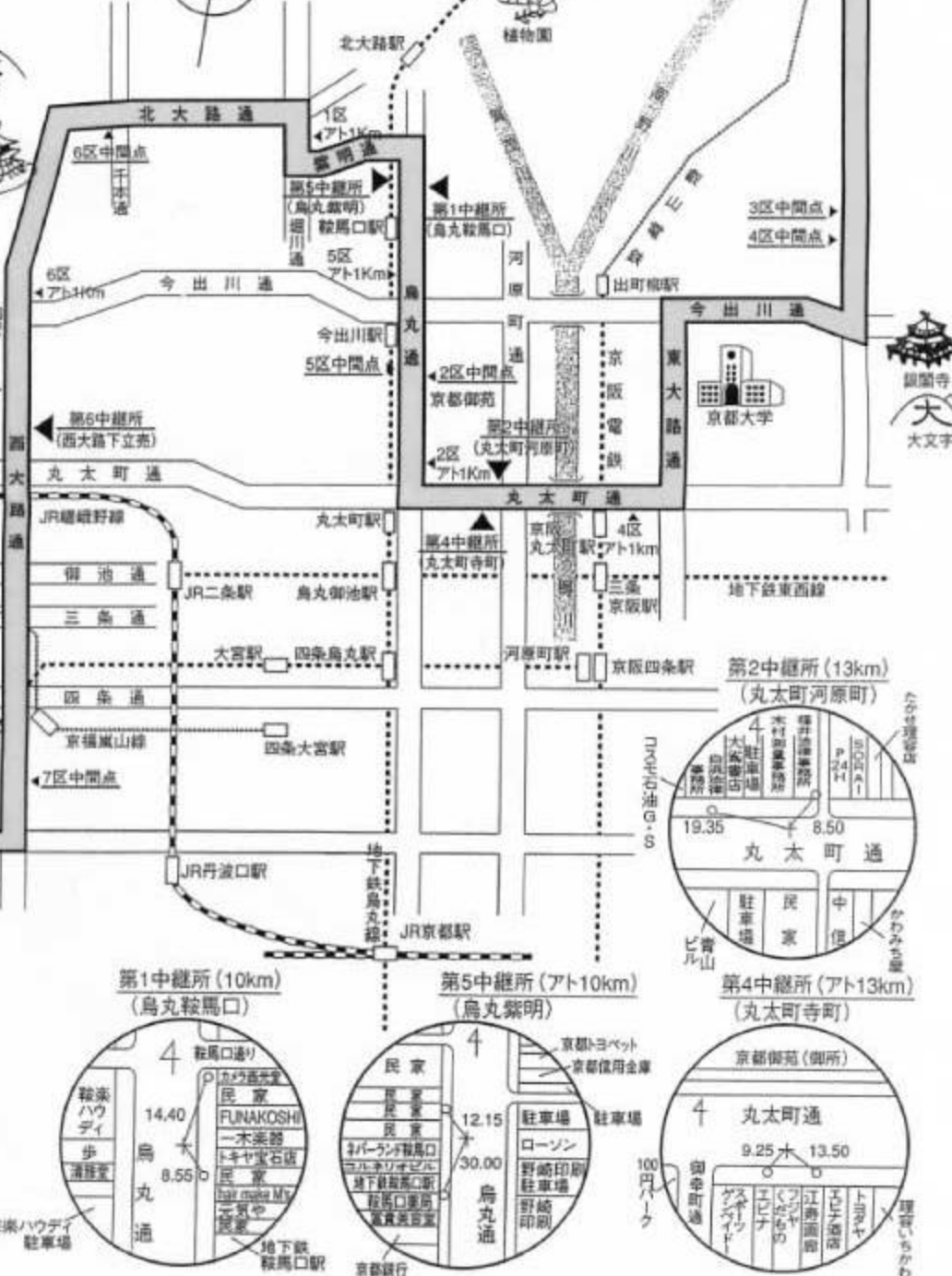
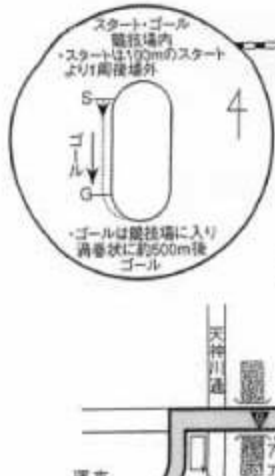
西京極陸上競技付設 マラソンコース42.195km 男子全国高校駅伝競走大会コース

西京極 ← 国際会館



1/400,000

スタート・ゴール
西京極陸上競技場



全国高校駅伝競技

連続30回出場(33回出場)

12月23日(日) 京都西京極陸上競技場

12時30分スタート!!

(1時間前に男子開会セレモニーがあります)

コース：西京極 → 京都国際会館(折返点)

→ 西京極(全長42.195km 7区間)



皆さんの応援ご参加を
お待ちしております!!

■応援場所

1. スタート、ゴール地点
(西京極陸上競技場)
清風応援旗を目印に集合
2. 国際会館(折返点)

※詳細は、P10・11をご参照ください。

都大路に全員集合



安心とやすらぎの創造



日本バナユーズ株式会社

代表取締役社長 森本 肇介

セキュリティサービス事業・ホームセキュリティ事業・緊急通報・
福祉サービス事業・セキュリティシステム事業・メンテナンス業
情報改修事業・リスクマネジメントサービス事業・健康関連事業・
文化・情報事業

本社 〒562-0021 TEL 06(6573)2101(代表)
大阪府港区南港3-5-12 FAX 06(6573)6687
URL <http://www.jbu.co.jp/>



楽しさいっぱい。

♪買物は、近鉄百貨店で。

Kintetsu

近鉄百貨店

新大塚店・上本町店・桜川店・東大塚店・
東淀川店・東横店・生駒店・福山店・東船場店
www.d-kintetsu.co.jp

株式会社 みどり会

○人材サービス(派遣・紹介) ○保険(アメリカンファミリー代理店)

私達は三菱東京UFJ銀行を始めメンバー会社164社を
軸とするユニークなビジネスサポート企業です。

〒542-0061 大阪市中央区南船場4-1-9
南船場第一東洋ビル5階

Tel. 06-6251-3802 Fax. 06-6251-3823
URL <http://www.midorikai.co.jp/>

周年記念のプレゼントをはじめ
景品や贈り物としてもよろこばれる

ツールのギフト券・旅行券

●25回いっぴい

カタチにします。ときも色・キラメキ・おもてなし



近畿日本ツールのギフト券

大阪法人旅行支店
Tel. 06-4397-8778

～ 第5回総会より報告 ～

第三章 役員

第八条 本会に次の役員を置く。

- 一 名誉会長 一名 清風学園理事長
- 二 名誉副会長 一名 清風学園専務理事
- 三 会長 一名 総会の決議により会員中より選出する。
- 四 副会長 二名 常任幹事中より会長がこれを委嘱する。
- 五 幹事 計二名 一名を常任幹事で互選し、一名を母校の職員に委嘱する。
- 六 幹事長 一名 常任幹事の中より互選する。
- 七 常任幹事 若干名 幹事中より会長がこれを委嘱し、総務委員会、会員管理委員会及び広報委員会を設ける。
- 八 幹事 若干名 各期正会員代表及び会長の推薦した者を会長がこれを委嘱する。

★会則一部変更のお知らせ

総会にて会則の一部変更が承認されましたので、報告いたします。

- 九 会計監査 二名 一名を正会員中より常任幹事会がこれを委嘱し、一名を母校の職員に委嘱する。
- 十 相談役 若干名 学校関係者より会長がこれを委嘱する。
- 十一 参与 若干名 同窓会に功労ある者より会長がこれを委嘱する。
- 十二 顧問 若干名 必要な地位にある者を会長がこれを委嘱する。

第六章 その他

第十五条 会員が第二条の目的を逸脱する行為をなしたと認められる場合は、役員会において除名することができる。
※第十六条を削除する。



由井 収 先生

清風学園を進学校に導く
由井収 先生が知事表彰を授章

由井収（よしい おさむ）先生

私学教育功労者として、知事表彰を平成19年5月授章。
由井先生（60歳）は、昭和48年より、理科の教諭として奉職されて以来、スポーツの活躍がめざましかった清風学園を理科だけでなく他の教科との連携、教師と生徒および予備校等の学

園内外との連携をシステム化し、後進の指導育成に尽力されました。特に学内では、学年指導者として、生活指導部を含め、学年を超えた生徒と教師との連携に努められ、学外においては、他の私立学校との研究会や勉強会等の交流を積極的に推進し進められて、教師や保護者より「あの先生なら」との声も聞かれるほどの信頼を築き、当学園を進学校として特化した功績、および私学の名誉と社会的地位向上に大きく寄与され、その業績・功績が認められて今回授章されました。

— 新役員紹介 —

第5回（平成19年度）総会にて役員が改選されましたので、ご報告いたします。
新役員は左表の通りです。
よろしくお願い申し上げます。

| 役職 | 氏名 | |
|-------|-------|-------|
| 名誉会長 | 平岡 英信 | |
| 名誉副会長 | 平岡 宏一 | |
| 会長 | 増田 勇 | |
| 副会長 | 今津 久雄 | 手塚 久雄 |
| 会計 | 平井 良彦 | 丹治 良一 |
| 幹事長 | 吉澤 光一 | |
| 常任幹事 | 国立 英一 | 吉田 青弘 |
| “ | 山口 昌孝 | 富士野幸彦 |
| “ | 村嶋 隆男 | 吉田 佳孝 |
| “ | 東出 賢晴 | 渡辺 一正 |
| “ | 西野 弘一 | 梅本 晃央 |
| “ | 奥野 真英 | 瀧藤 順聖 |
| 会計監査 | 中村 大蔵 | 小島 徹 |
| 相談役 | 工藤 将人 | |
| 参与 | 監物 永三 | 緒方 良 |
| 顧問 | 藤内 英夫 | |



増田 勇 会長

幻の「ギユメ寺」を甦らせた男 (私学公論編集部 編) を読んで

吉田 佳孝



本書は現在の清風学園の理事長で、中学校、高校の校長でもある平岡英信氏が、チベット密教の総本山であるギユメ寺の再興に力を注いだという逸話を主軸に、学園の創立者故平岡峯氏、そして英

信氏の長男で副校長の平岡宏一氏らの、教育者、宗教家としての諸活動のエピソードと、チベット密教の何たるかを仏教の碩学に取り材して追求める筆者の体験を盛り込んだ、清風学園関係者にとっ

てはきわめて興味深い作品である。一読して感じたのは、本書を読むにあたってはチベット仏教の歴史と現況のあらましをあらかじめ念頭においておきたい、はるかに理解が深まるだろうということである。そこで読後、自分なりに調べたことを簡単にまとめてみたので、本書を読む際の参考にしていただければ幸いである。

チベット仏教の成立の歴史と現状

元来、仏教の発祥は釈迦が生まれたインドであるが、ヒマラヤ山脈を越えたくく西というところで、チベットに仏教が伝わったのは8世紀の後半だとされている。当時のチベットはこの仏教を大切に保

護し、多くの経典がチベット語に翻訳されたといわれる。だが、9世紀を過ぎたころ、当時の統一王朝が崩壊して仏教界もまた大きなダメージを受ける。

しかし11世紀に入り、インドの名僧らの指導でチベットの仏教は見事に再生を遂げた。そして、ミラレーバのような大聖者やサキャバンデイタをはじめとする大学僧が登場し隆盛を誇る。ところが、この時期本家のインド仏教の衰退が始まり、13世紀初頭にはイスラム教徒の攻撃を受け、滅亡を余儀なくされてしまう。

この結果、インドの仏教僧らがヒマラヤを越えてチベットへ逃れ、大切に守り伝えてきた教えや戒律の全てをチベットの僧侶に託した。こうしてチベット仏教は、インド仏教をも継承したことになる。

13世紀になるとモンゴルがチベットを襲うが、モンゴル人たちはチベット仏教を排除するどころか逆に帰依することになり、しばしば多くのチベットはふたたび独立することになった。そして14世紀後半には、仏教史上最も偉大な宗教家ツォンカバが、複雑化したチベット仏教を体系的にまとめ

あげた。

17世紀になり、ダライ・ラマ法王がチベットの最高指導者とする体制が確立されてようやく、古代王国崩壊以来の分裂状態にあったチベットが宗教国家として再統一された。こうしてチベット仏教はアジア大陸に広く伝えられ国際宗教として多くの人の信仰を集め、チベットはその中心地として繁栄を極めた。

ところが20世紀半ば、平和解放を掲げる中国人民解放軍がチベットを制圧、1959年ダライ・ラマ14世がインドで亡命政権を樹立し、当時10万人とも言われるチベット人がインドに逃れ、現在に至ってもなおチベット自国領土の自治区と主張する中国と対立が続いていることは周知の通りである。このころから始まったチベット仏教の受難の歴史が、チベット仏教最高の学問寺であるギユメ寺をインドへと移すことになるのである。

ギユメ寺とはいかなる寺か

ここでようやく本書の主題ギユメ寺が登場した。本来のギユメ寺は、14〜15世紀にチベット仏教史上唯一の高僧ツォンカバの弟子が

ラサに作らせたといわれる。そもそもチベットにおいて密教は、顕教を十全に学び終えたものにしてしか学ぶ資格はなかった。したがって、その密教を学ぶギユメ寺は当時最高の仏教寺院だったのである。

この時代のギユメ寺は、学内の空気が弛緩するとたちまちにしてすべてを捨てて移動することを繰り返したという。これはその土地に根付いた寺に密行者が増え、寺が経済的に繁栄しはじめることによる精神の弛緩、つまり気のゆるみをもたらして究極を学ぶ僧としてふさわしくない墮落を嫌ったためとされる。

このギユメ寺と平岡英信氏のつながりはどのように形成されたのか。本書によれば、清風学園定時制高校教諭だった北村太道氏との出逢いがきっかけになったという。このきっかけでチベット密教に興味を持った氏が、1986年に砂絵マンダラの研究に訪れたのが南インドのチベット人難民居留地フランスルにあるギユメ寺だった。だが、当時のギユメ寺は両手に支えるほどのありさまだったという。

かつては繁栄を極めたチベット密教の総本山ともいべきギユメ寺の「学びの場」としてはあまりの環境の悪さに、教育人として「何とかしたい」との気持ちで英信氏の心に芽生えたとしても不思議はないだろう。この日から氏のギユメ寺再興への支援活動がはじまることになる。300人を超える

る友人や知人などの協力も得て集まった浄財は、本書によればおよそ1億円になったという。

この基金のもと、日本の大手ゼネコンによる設計で外観はチベット風ながら内部は日本の最新鋭の設計技術が隔々まで凝らされた近代建築方式の寺が完成した。1991年のことである。落慶法要は、前々年にノーベル平和賞を受けたばかりのダライ・ラマ14世も出席されて執り行われ、本書の巻末には、そのときの英信氏のあいさつが書き起こされている。

「チベット密教は仏陀の教えとして最後に完成された教えであり、お釈迦様の教えを最も当時に近い(最も忠実な形)形で伝えていく教えであります。それだけにこのチベット密教はこれから世界の多くの人々に理解されていくだろうと思えます。(中略) いまここにいるチベットの学生諸君は、いつの日かチベットに帰れることを信じ、祖国復帰に備えて、そのために勉学に励むことが大切です。それでこそ父や母が命をかけてヒマラヤを超え、このインドの地に來られた意義があるわけです。(以下略)」

このことばは、氏の教育人としての理念におおいに通じるものがあるように思われる。空海もまたかつて庶民の教育を目的に綜芸種智院を設立した。現在も私学に数多く存在する仏教系の教育機関の存在は、仏教伝来以降日本人の心にその教えが深く流れつづけてい

ることの証左であり、氏の修養の場所が変わったとしても伝え引き継いでいく心さえあればより多くの人に理解される、との言葉におおいにうなずくのである。

教育人としてのいきさま

さて、再興なったギユメ寺では英信氏を「バーラ」と読んだ。日本語にすれば父である。氏が寺を訪れたときの対応を本書は次のように描写する。

「落日寸前のギユメ寺に静寂の宴が繰り広げられた。宿舎までの通路にかららマ僧四百五十人が立ち並び、来客を待ちうけていたのだ。白い布地の。レイ。を来客の肩にかけ、歓迎の意を表するものあり。レイ。を買い求める余裕のない僧侶たちは、野の草花を来客に捧げた。最期の一人が去ったとき、陽はすでに落ちていた」

レイ。というのは、現地でカタールと呼ばれるマフラー状の布製品のことをさすと思われる。カタールはグライ・ラマ法王はじめ高僧との謁見ほか、結婚式、葬式など様々なシチュエーションで相手に誠意を伝えるために渡すもので、チベット文化圏に広く見られる習慣である。

さらに、1992年に胃がん宣告を受けながら、手術を受けて奇跡的に生還した英信氏に因しての本書のエピソードには、心が揺さぶられる思いがした。ラマ僧たちが氏の生還を折ったときのことである。

「がん病棟から生還した翌年のことに話しが及んだときである

「かれらは」と一瞬言いよどんで、「かれらには参った」と英信は繰り返して言った。かれら。とはもちろんラマ僧たちである。ラマ僧たちは、英信の生還をひたすらに折り続けたという。しかもかれらは、なげなしの金をはたいて、売られていた生魚を買い求め川に放った。生魚の命を救う。徳。を行なった。かれらはほとんど金というものを持たない。近在のチベット人が行なう布施は月に五十ルピー（一ルピー＝三円）である。乾季と雨季が激しく交差するこの地方に生魚は住まない。はるばる生魚の住む川まで出向いて、徳。を積んできたのだ。何の打算もない。生魚を放って、ただ折り続けたという。「慟哭した……」。英信は静かに語った」

このようにしてギユメ寺は、南インドに位置するフンスールに一人の日本人教育者のサポーターによって、かつてのチベットのラサに建っていたときの姿以上に再興されたのである。学園創立者の岩峯氏が高野山真言宗の行者、現校長の英信氏はこれまで述べてきたごとく学園寺の再興に尽くし、息子で副校長の宏一氏はチベット研究者として密教に深く関わり、三世代にわたって仏教、ことに密教に深い関わりを持ちながら私学経営に携わったという事実、世代を超えてものごとを「継ぐ」ということの本質を見る思いがするものである。

「継ぐ」ことは「生き残る」こと

清風建学の精神は「徳・健・

財を身につけ、社会の全てから安心、尊敬、信頼される人間を育てる」であった。そして、その根底に仏教観があったことはむろん学生時代から知ってはいた。だが、今回、本書を読んでそれが実際に英信氏によって身をもって永年にわたり実践されてきたことを知った。

大学全入時代といわれる現象の背景にある、少子化日本の人口構成の変化の問題は、なにも大学だけが大変なのではなく、教育機関としてとらえるべきだろう。なぜならば大学における私立vs私立という学生の奪い合いはより激化し、中等、初等教育へと裾野が拡大しているからだ。他方では関東の有名私学が西日本で学生集めをはじめたり、学校そのものの関西進出などが噂されたりするのもその証である。

有名私学といえども伝統に胡坐をかいては生き残れない時代である。建学の精神に「財」があるがごとく、経営力が鋭く問われる時代であることもわかる。だがしかし、もつとも努力を注ぐべきは、こういう時代であるからこそ「徳」なのではないのか？ 見返りを求めずに、10年でも20年でも徳を積み続けることの意味。そしてこの徳を世代を継いで積み続けることで生まれる力の凄み。企業の社会貢献活動などに携わっていることもあり、一企業人である自分にとっても大いに実感するところである。その意味でも、ぜひご一読をお勧めする次第である。

SAKURA HOMARE 特約店
ユニチカ・メイト 代理店


学生服・体育衣料
ヒシヤ商事株式会社

京都市上京区中立売通千本西亀屋町692-1
TEL. 075-461-0617
FAX. 075-461-6994

当たり前前のお済みを24時間、お届けします。

自動販売機のプロフェッショナルが
空いたスペースの有効利用にご協力します。

近畿ペプシコーラ販売株式会社
〒550-0001 大阪市西土佐場1-4-11 全島土佐場ビル4F
TEL.06-4803-8210 FAX.06-4803-8230



< 環境は人を造り、人は環境を造る >

学校施設リモデルプランを提案します。

みくま
水分エンジニアリング株式会社

06-6974-3813

株式会社 オー・ピー



STUDIOオーピースタジオ・奈良ロイヤルホテル写真部
大阪写真家協会会員・大阪理工会館所会員
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町5丁目9-31 TEL.06-6771-3788 (代) FAX.06-6771-3789
http://www.sol.or.jp/ optudio

快挙！W受賞

大阪府学生科学賞 最優秀作品 受賞



「第51回大阪府学生科学賞」高等学校の部において数学・物理研究会と生物部の作品が最優秀作品に選ばれ、「大阪科学技術センター賞」、「読売新聞社賞」を受賞し、11月10日（土）に読売新聞社大阪本社で表彰式が行われました。

数学・物理研究会
最優秀 大阪科学技術センター賞
指導教員 豊田将章

「気柱共鳴装置の製作と定常波の可視化の試み」
気柱に生じている音波の定常波の状態を可視化する試みは、最近では発泡スチロール球を共鳴管内に入れて可視化する方法が行われている。

しかし、この方法は①変化が緩慢②球が管の底部に分布し近くで観察しなければならぬという不都合あり、フォグマシンで発生させた霧を共鳴管に導入し、下図のように霧の濃淡により可視化できる装置の製作と実験方法の取り組みで受賞。



気柱共鳴装置

生物部
最優秀 読売新聞社賞
指導教員 加納義彦・高野良明

「バラタナゴ二亜種の分布と交雑メカニズム」
絶滅危惧種1Aに指定されているコイ科魚類のニッポンバラタナゴは水環境の悪化や外来捕食魚による絶滅とともに、中国大陸から移入されたタイリクバラタナゴとの交雑が進み、雑種化もその要因となっている。

そこで両亜種間の交雑メカニズムを解明するため、混合飼育を行い繁殖率や繁殖行動における差異および、ことも世代の遺伝形質を調査する取り組みで受賞。



中島岳志氏

こんな所にOBが（中島 岳志氏）

中島岳志氏は、1975年（昭和50年）大阪市のお生まれで、清風高校では杉原先生の担任で勉学に励まれ1993年に卒業後、大阪外国語大学（ヒンディー語専攻）に進学されます。1995年1月の阪神・淡路大震災とオウム真理教事件により宗教問題を意識

し始めたそんな折、インド独立運動を支援しアジア主義の立場から思想活動を展開したことにより東京裁判において唯一民間人でA級戦犯として起訴された「大川周明」を通じて近代日本の政治思想に興味を持ち、その後、日本の国士からインド独立運動で活躍したラース・ビハリー・ポース（東京銀座中村屋のインドカリーの生みの親）の生涯を20歳のころから追いかけることとなります。そして、23歳の時卒業論文を書く折に、ポースさんの長女哲子さんとの出会いがあり、いまだかつて誰も手にしたことのない貴重な資料を提供していただくという運命に

遭遇されたのです。卒業後、京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究科博士課程に進学し、1999年からはじめてインドへ行き、世界インドゥー協会やインドゥー至上主義の民族奉仕団（RSS）を研究され、それからインドが中島先生のライフワークとなり、インドゥー・ナショナリストとの共同生活を通じて宗教とナショナリズムの問題を追求していかれます。宗教・哲学の分野では、浄土真宗の開祖親鸞聖人と西田幾多郎を中心とする京都学派に大きな影響を受けておられます。

学術博士（地域研究）の博士論文では、インド研究の成果を纏め上げ、第3回アジア太平洋研究賞を受賞され、R・B・ポースの生涯を描いた「中村屋のポース」で

は大佛次郎論壇賞を受賞されました。

中島先生は、あまり日本人には知られていなかった太平洋戦争の背景にあったインドと日本の関係を地道にこつこつと研究を続けられ、その成果を現代のインド問題や悩める日本を多一論的な宗教復興という視点から考えて行きたいと語られる南アジア研究の若き俊英です。

著書には、「インドゥー・ナショナリズム」「パール判事―東京裁判批判と絶対平和主義」「ナショナリズムと宗教―現代インドのインドゥー・ナショナリズム運動」「インドの時代豊かさ」と苦悩の幕開け「インドの時代」などがあります。ますますのご活躍をお祈りいたします。

校内売店 40年

森永乳業

神戸屋パン

総代理店

東大阪乳販株式会社

T 536-0006 大阪市城東区野江2-9-19
TEL 06-6931-6838
FAX 06-6931-6838

このことならどんなことでもお問い合わせください。

Nankai 旅

南海国際旅行
大阪支店
http://www.nanka-e-tabi.com/

7506-0011
大阪府大阪市東淀川区1-10-4 新築ビル408号
TEL: 06-6633-3398
FAX: 06-6643-7000

日本ストックホルム 青少年水大賞 大賞受賞!!

— 生物部顧問 加納義彦先生を訪ねて —

清風学園のクラブ活動といえば、陸上等の運動部のクラブ活動が活発で毎年団体等の各大会において輝かしく入賞し、マスコミによって報道され、峯会会員を含めた卒業生の間でもその話題が多く語られます。

その一方、文化部はマスコミ等に採り上げられる機会が少なく話題として語られることは多くありませんが、今回ご紹介する「生物部」などの文化部もクラブ活動における調査・研究レベルは高水準であることを会報の取材を通じて再認識しました。

今回は、「キンタイを救う、池干し」の謎—ニッポンバラタナゴの産卵床となるドブガイの繁殖に影響を及ぼす伝統的な「池干し」の効果—により日本ストックホルム



ストックホルムにてビクトリア皇女から授与される

ルム青少年水大賞 大賞を受賞された研究内容の概要とともに生物部の活動について顧問の加納義彦先生にお話を伺いました。

Q 大賞受賞おめでとうございませう。今回の研究成果をふくめ魚を研究対象とされたきっかけは?

A ありがとうございます。1978年(昭和53年)に清風高等学校の教諭につき、生物部の顧問を務めています。1983年に生物部の生徒から研究テーマとして「魚の研究がしたい」という要望があり、淀川のワンドで魚の生態を調べているうちにニッポンバラタナゴ(キンタイ)を知るようになりました。私の専門は生化学であり、先月27日に受賞した大阪府学生科学賞の研究成果においてもその分析手法に取り入れていきます。

Q 月一回、日曜日に屋外観察場所として八尾市の高安のため池を選ばれたのは?

A ニッポンバラタナゴを知るようになってから「八尾市のため池にニッポンバラタナゴがたくさんいる」ことを聞き、1985年から定期的な生体調査を開始しました。その分布は琵琶湖淀川水系以西に広く分布していましたが、現在では大阪府のこの地区と香川県高松市、福岡県の一部の水系に

しか生息していません。また大阪平野の中で高安地域は淀川水系の最深部に位置するという地理的条件があるのかもしれない。

Q ニッポンバラタナゴの繁殖について簡単に説明いただけますでしょうか?

A ニッポンバラタナゴの雌は産卵管を通してドブガイという二枚貝の出水孔からのえらに卵を産みつけ、雄は貝の周囲で受精します。貝は水を吸い込むときに、精子も吸い込むため、貝のえらで受精することができるとです。またドブガイの幼生はヨシノボリという魚の尾ビレに寄生し、魚の体液を吸いながら成長して大きくなると池底で貝として成長していきま

す。タナゴはドブガイがいなければ繁殖できず、ドブガイはヨシノボリがいなければ繁殖できないという関係にあり、ニッポンバラタナゴを保護するにはため池の水環境を保全し、ニッポンバラタナゴの産卵床であるドブガイの繁殖を維持・増殖させることが大切になります。

Q ドブガイの繁殖と、池干し(ドビ流し)とはどのような関係にあるのですか?

A 生徒による実験や観察から、ドブガイは「ケイ藻」を食べることを知り、「ケイ藻」を増やすために、富栄養化した池の泥を取り除くことも試みましたがドブガイは増えません。そこで地元の人から聞いた、池干しをため池で行いました。

池干しとは農閑期の11月頃にため池の水を抜き、ため池の中の泥に日光をあて、ため池の水を田畑に供給することです。この池干しをする事で田畑に有機物(ヘドロ)を供給することで栄養分をもちやすくとともに、ため池の泥に日光をあてることによりドブガイが食べている「ケイ藻」が増え、「緑藻」や「ラン藻」が減ることがわかりました。池干しが富栄養化したため池の生態系を維持し、資源循環にもなっていることがわかり、伝統的な農法が他の地域の水環境の保全に応用が可能であることを示唆しているのではないのでしょうか。

Q 最後に、峯会の活動で期待することがあればお聞きしたいのですが?

A 今回の大賞受賞により、日

本代表としてストックホルム青少年水大賞に招待され、8月の約1週間を学生とともに滞在しました。事前に英文の報告書を作成し、2日間のコンテストで発表、質疑応答も生徒が英語で行うのですが、質疑応答で痛感したのは参加27ヶ国の中で英語圏以外の国の生徒も英語で対応しているのに、一部通訳を交えなければならなかったのは日本とベトナムの2国のみです。



また最近、学校に海外での英語による経済政策についての発表の招待がありました。参加させることができなかつたことは残念でなりません。

学習は机上の知識だけではなく、英語でのディベート大会のような校内コンテストを峯会が開催していただければ、生徒の英語能力や発表意欲も高まり、海外での発表等に資すると思うのですが。

先生、本日は取材にご協力いただきありがとうございます。

生物部は取材にご協力いただいた加納義彦先生、高野良昭先生が顧問をされ、高校生4名、中学生9名の計13名のクラブ活動を指導されています。クラブ活動は月・水・土曜での校内での実験研究と月一回日曜の八尾市高安山麓のため池をフィールドに屋外観察され、その成果を研究発表し、毎年

のように日本学生科学賞をはじめとする科学賞に応募し入賞を果たされています。

生物部は取材にご協力いただいた加納義彦先生、高野良昭先生が顧問をされ、高校生4名、中学生9名の計13名のクラブ活動を指導されています。クラブ活動は月・水・土曜での校内での実験研究と月一回日曜の八尾市高安山麓のため池をフィールドに屋外観察され、その成果を研究発表し、毎年



生物部は取材にご協力いただいた加納義彦先生、高野良昭先生が顧問をされ、高校生4名、中学生9名の計13名のクラブ活動を指導されています。クラブ活動は月・水・土曜での校内での実験研究と月一回日曜の八尾市高安山麓のため池をフィールドに屋外観察され、その成果を研究発表し、毎年

デリカショップ南野

代表 **南野和宏**

Minamino Kazuhiro
〒577-0841 東大阪市足代1丁目21番11号
FUSE内

TEL.06-6722-3670
FAX.06-6722-0896
H.P.090-3494-1748
E-mail:cpahi385@bct.zaq.ne.jp

(昭和61年度卒)

かじ通商

錦旗閣

千石船

網元

かに巻



錦旗閣
かじ通商
かじ通商

人材教育の総合プロデュース・人材派遣・コントラクト事業
関連会社 株式会社 JESC 〒130-0001 東京都墨田区西巻橋 1-23-30
TEL.03-3626-0071

会社帰りにホッと一息！

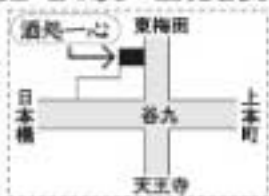
気軽に手軽に楽しめる居酒屋です。

酒処一心

清風同窓会の方
3名様でビール1杯サービスします。

大阪府中央区谷町九丁目4-5新谷九ビル1F
① 谷町九丁目駅② 番出口スグ

営業時間 PM5:00～11:30
日・祝休み TEL:06-6768-9776



屋内コートのあるテニス専門店

1mmも変形させない本物のガット張りと
多くの全国選手輩出のジュニア育成

増田 勇
(第一期卒)



TEL.072-264-3741 〒592-0012 高石市西取石3-23-18



有限会社 ファミックス
きむら薬局

代表取締役 **木村末和**

本店 〒632 奈良県天理市岸田町601番地
TEL (0743) 66-1089 代
FAX (0743) 66-0883
柳本店 〒832 奈良県天理市柳本町1100番地
TEL (0743) 66-3880

伝えたいことをカタチに...

宗教印刷株式会社

常務取締役 **小幡寛二**

〒543-0051
大阪市天王寺区四天王寺1-13-6
TEL.06-6771-3361 FAX.06-6771-3784
H.P 090-2192-4562
E-mail:syukyo@d1.dion.ne.jp
URL www://syukyoinatsu.com

NO TAX取扱店

Kunitate

国立カメラ

国立 英一

〒542-0073
大阪府中央区日本橋1-20-2
TEL:06-6641-6438 FAX:06-6641-6439
URL: http://www.kunitate.com
E-mail: kunitate@crocus.ocn.ne.jp



和田写真館

守口市梅園町1-5 京阪土居駅前通り商店街
TEL 06 (6991) 0582 FAX 06 (6991) 0601



不動産の売買・賃貸・仲介・管理・リフォーム 大阪府知事(特)第25324号

吉村商事株式会社

〒557-0038 大阪府八尾市若林町2丁目26番地

☎0729-49-4641 FAX 0729-49-4641

http://e-yoshimura.com info@e-yoshimura.com

名刺の印刷からオフィスファニチャーまで



株式会社 **ヨシカワ・システム**
printing & facility management

吉澤 光一

〒540-0015 大阪府中央区十二軒町4番2号
岸本産業谷町ビル101号室

(昭和48年度卒)

TEL 06-6767-5138

クラブ活動報告

● 平成19年度インターハイ・全国大会 ●

柔道・器械体操(団体優勝/個人優勝)・テニス・陸上競技
フェンシング・バレーボール・新体操・ボート・ヨット

● 平成19年度秋季国民体育大会 ●

器械体操・柔道・陸上競技・剣道・フェンシング・ボート・銃剣道

● 全国高等学校トランポリン競技選手権大会 出場 ●

● 第18回全国高校生銃剣道大会 出場 ●

● 第51回全国高等学校日本拳法選手権大会 出場 ●

**100km歩行は3月17日(月)・18日(火)に開催されます。
午前8:00出発、見送り声援をお願いします!**

～ 清風宕峯会(清風学園同窓会)事務局より ～

「清風宕峯会」は会員相互の親睦と母校の進歩発展に寄与することを目的に発足いたしました。今後当会は、総会(年1回)・講演会や親睦会の開催・会報誌の発行・100km歩行のサポート活動など各種行事を予定しております。

母校と当会の発展のため、より多くの卒業生の方が、ご入会いただけますよう、ご紹介を事務局までFAXにてご連絡お願い申し上げます。入会のご案内をご紹介先に送付させていただきます。



おくやみ

過去一年間の物故者
高橋 茂二先生
(元中学校教頭)
奥平 信
(元事務長)
先生のご指導に感謝し、謹んで
ご冥福をお祈り申し上げます。

広報委員 E・K

い。 どうぞ皆様よいお年をお迎え下さい。

最後にになりましたが、会報誌作成にあたり学校関係者・卒業生をはじめ、多くの御協力を頂いた皆様方への紙面をお借りして厚く御礼を申し上げます。

尚、住所不明の方が百名以上おられます。住所を変わられた方は、お手数ですが清風宕峯会事務局までFAXでお知らせ下さい。

師走も押し迫り、ようやく会報誌を皆様にお届けできる運びとなりました。今回は20ページにわたるボリュームのある会報誌となり、読みごたえのある内容になりました。

編集後記

清風宕峯会(清風学園同窓会)事務局

〒543-0031 大阪府大阪市天王寺区石ヶ辻町12-16

学校法人 清風学園 法人本部内

TEL 06-6771-5757(代)

FAX 06-6774-6798

職員が常勤しておりませんので
ご連絡が遅れる場合があります。

お預かりした個人情報に関しては、
清風宕峯会の活動の目的以外には
使用いたしません。